

洲本市長表敬訪問

ボート部

5月25日・26日に行われた県総体で、洲本高校の3クルーが優勝し、全国インターハイへの切符を手に入れました。

兵庫県から、全国インターハイに出場できる全6クルーのうち、島内からは蒼開高校（男子ダブルスカル）、洲本高校（男子シングルスカル・女子ダブルスカル・女子舵手付クォドルプル）の計4クルーが出場を決めました。7月9日、洲本市役所を訪れ、竹内洲本市長に全国インターハイ出場を報告しました。

選手代表として、洲本高校ボート部部長の石田さんが挨拶を行い、

（石田）「3年間、インターハイ出場を目標に頑張ってきました。支えてくれた部員・友人・両親・顧問の先生に感謝しつつ、少しでも良い成績が残せるように頑張ってきます。」と決意を述べました。

竹内市長からは、

（市長）「昨年は、訪問がなく少し寂しかったが、今年は淡路から4クルーもインターハイに出場でき、大変うれしい。頑張ってきてください。」と激励の言葉を頂きました。



選手代表挨拶をする部長の石田さん(3年)

全国インターハイは、8月17日～20日にかけて、熊本県菊池市にある班蛇口湖ボート場で開催されます。応援よろしくをお願いします。



洲本市長から激励を受ける福條君（3年）



洲本高校と蒼開高校の選手